

当社は、『未来を今に』という企業スピリットをベースにチャレンジ精神を発揮して、お客様に満足して頂ける商品を開発し、生産し、販売し、『オンリーワン』の価値を創造して、皆様に感動して頂ける事を喜びとする、自動車・建機・農機等の駆動系専門メーカーです。

脱炭素社会実現への貢献に向け、自社だけでなくサプライチェーン全体を通じた温室効果ガス排出量の削減に取り組み、カーボンニュートラル達成を目指すとともに、設備投資による高付加価値の製品加工を通じて、新たな付加価値の創出と環境への負荷低減を両立させていきます。

<事業適応計画の概要>

1. 事業適応計画の実施期間

2023年11月～2025年3月

2. 生産性向上目標・新需要開拓目標

炭素生産性を11.1%向上させることを目標とする。

3. 前向きな取組の内容

計画初年度は、苫小牧工場において、既存の都市ガスボイラ・重油ボイラを廃棄し、木質バイオマスボイラへ更新することで、非化石燃料である木質バイオマスチップへの燃料転換となり、化石燃料である都市ガス及び重油の使用量が減少し、CO2排出量の削減が図れる。

また、苫小牧工場及び千歳工場において、駐車場にソーラーカーポート（一体型）を設置し、発電した電気を自家消費することで、CO2排出量の削減を図る。

計画2年度（目標年度）は、上記取組を通期で継続することにより、会社全体の炭素生産性を11.1%向上させる。

4. 支援措置

税制措置（カーボンニュートラルに向けた投資促進税制）

<千歳工場全景>



<苫小牧工場全景>

